

富山県立石動高等学校 シラバス

科目名	家庭総合	単位数	2	学科	商業	学年	3
使用教科書	7実教 家総303 家庭総合 パートナーシップでつくる未来		副教材等	ニュービジュアル家庭科 資料+成分表2016			
科目の内容と到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・人の一生を生涯発達の視点で総合的にとらえ、家族・家庭の意義、家族・家庭と社会との関わりについて理解する。 ・生活課題を解決するために必要な知識と技術を習得し、家庭生活の充実向上をはかる力と実践的な態度を身につける。 						
学 習 計 画 等							
学期	月	学 習 内 容	学 習 の ね ら い ・ 目 標			備考(学習活動の特記事項・副教材使用等)	
1	4	1章食生活をつくる (4)食品の選び方と安全 (5)食事の計画と調理	<ul style="list-style-type: none"> ・栄養や食品の知識をもとに、食事摂取基準、食品群別摂取量などを用いて、バランスのとれた食事を考える。 ・高齢社会の課題やその解決にむけて、個人またはグループで新聞記事などを収集・分析をし、その解決方法を探る。 ・日常生活の基本的な介助の方法を、介助実習を通して身につける。 ・高齢社会の現状や高齢者の心身の特徴について、とやまのライフプランガイド等を参考に理解を深める。 ・高齢期を支える社会的な制度・しくみについて理解する。 ・高齢者の生活における地域社会の役割、地域福祉の重要性について意見交換を行い公助の考え方について理解する。 			調理実習	
	5	2章高齢者とかかわる (1)高齢社会に生きる私たちの暮らし (2)高齢者を知る (3)高齢者の自立のために私たちができること (4)豊かな高齢期を迎えるしくみ				ニュービジュアル家庭科 資料+成分表2016	
	6					とやまの高校生ライフプランガイド	
	7	【期末考査】					
2	9	2章子どもとかかわる (1)子どもを知る (2)発達のすばらしさ (3)子どもの生活 (4)親になることを考えよう (5)すこやかに育つ環境	<ul style="list-style-type: none"> ・保育を学ぶ意義について理解する。 ・子どもの世界と出会うことによって、自己理解を深める。 ・自分の成長過程を振り返りながら、子どもの誕生、子どもの心身の発達と特徴について理解する。 ・子どもの食生活・衣生活、遊びについて、体験活動を通して理解を深める。 ・現在の子どものとりまく環境をとやまのライフプランガイドを参考に学び、今後の育児に必要な環境について考察し、解決策を探る。 ・青年期の健康管理の重要性を理解する。 ・家庭保育と集団保育、子育てのための国や地域の社会的支援について理解を深める。 ・栄養バランスを考えた食事メニューをつくる。 			「高校生の赤ちゃんふれあい体験」実施	
	10					ニュービジュアル家庭科 資料+成分表2016	
	11	1章食生活をつくる (5)食事の計画と調理				とやまの高校生ライフプランガイド	
	12	【期末考査】					
3	1	3章住生活をつくる (1)人と住まいのかかわり (2)住まいと住まいの文化 (3)住まいを計画する (4)健康な住まい環境	<ul style="list-style-type: none"> ・住まいの機能や、住まいと気候風土が家族周期とどのようにかかわをもっているか考察する。 ・日本の住まいの変遷、生活様式などを学び、その背景を話し合い変化した理由を探る。 ・生活の機能に応じた住空間の構成を理解し、ライフステージやライフスタイルに応じた住生活の計画をする。また、平面図の読みとりをできるようにする。 ・快適な室内環境について、日照・採光、通風・換気、騒音、冷暖房などの要素について理解し、自らが自立する際の住条件を検討することができる。 ・家庭内事故や災害について学習し、安全な住まい環境について理解し、対策をすることができる。 				
	2						
	3						
提出物・課題等 ワークシート、プリント、製作作品等							
評価方法 各学期の考査評価、各単元での実習への取り組み、課題プリントなどの総合評価							